

第60回国民体育大会剣道競技結果

第1試合場			
確認	本部記録	戦評	記録
	宮本	片山	芦田

14

(成年男子)

平成17年10月25日(火)		第16試合	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	準決勝戦	3位決定戦	決勝戦	
主審	都道府県	順	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝者数	総本数	勝敗
菅波一元	埼玉	氏名	坂本	米屋	菊地	中野	山中	4	6	
		試合	1 ヌ 反相 2 コ 則殺 3 回回	1 ヌ 反相 2 則殺 3 延 回回	1 ヌ 反相 2 一本勝 則殺 3 回回	1 反相 2 コ 則殺 3 ヌ 回回	1 反相 2 則殺 3 回回			
		経過	3 反相 2 則殺 1 回回	3 延 反相 2 則殺 1 回回	3 反相 2 則殺 1 回回	3 反相 2 則殺 1 コ 回回	3 反相 2 ヌ 則殺 1 コ 回回			
副審	都道府県	氏名	西	上園	下橋	西久保	末野	1	3	×
太田欣之 作道正夫	鹿児島	氏名	西	上園	下橋	西久保	末野			
		時間	2分 41秒	18分 22秒	5分 00秒	4分 04秒	2分 45秒			

戦評 昨年度優勝し連覇を狙う埼玉と、強豪鹿児島の注目の一戦。先鋒戦、埼玉坂本が先の技で切れのある面を先取、続く二本目も気合充分で小手を捉え先行した。次鋒戦、延長に入っても激しい駆け引き、技の応酬が続く中、集中力が切れなかった埼玉米屋が鮮やかに面を決め、長い戦いを制した。中堅戦、埼玉菊地が上段にとり鹿児島下橋を圧倒、面を先取して一本勝とした。既に勝負が決した副将戦、鹿児島西久保が埼玉中野の上段の小手を捉え先取するが、埼玉中野はすかさず反撃し小手を決め、最後小手抜き面で勝利した。見せ場のある試合だった。大将戦、実力者同士の戦いは、鹿児島末野が機会の良い小手と豪快な面で一矢を報いた。敗れたものの鹿児島の立派な試合ぶり、埼玉の緩むことない猛攻に心から拍手を送りたい。